

中学校国語科における 資料を活用した学習に関する調査研究

— 思考力・判断力・表現力の育成につながる指導の充実に向けて —

長期研修員 山田康成

思考力・判断力・表現力の育成には「資料を活用した学習」が必要です！

PISA調査などの調査

思考力・判断力・表現力の育成の重視

学習指導要領の改訂

そのために中学校国語科では

- 目的に応じて必要な資料を収集する。
 - 資料を整理し選択しながら、考えを明確にしていく。
 - 複数の資料を比較しながら読み、考えを深める。
 - 図表など資料を効果的に使って表現する。
- などの

全国学力・学習状況調査の結果

平成21年度【国語B】

出題の主旨	正答率(%)	
	群馬県	全国
平均正答率	77.3	74.5
「資料に表れている工夫を自分の表現に役立てる」設問	63.5	59.1
「文章と補助資料とのかかわりを理解する」設問	67.2	64.0

「資料を活用した学習」の一層の充実が求められています。

しかし

「資料を活用した学習」に関する設問の正答率が低い。

思考力・判断力・表現力の育成につながる「資料を活用した学習」は十分に行われていない可能性が高い？

そこで

中学校国語科における「資料を活用した学習」に関する現状と課題を明らかにする必要があります。

教師の指導の実態や意識、生徒の意識を調査することで

思考力・判断力・表現力の育成につながる「資料を活用した学習」の改善に向けての提言を行います。

こんな調査を実施しました

調査の基本的な考え

中校学習指導要領解説国語編とも照らし合わせ、以下の(1)～(4)についての調査を行いました。

調査の具体的な内容

(1)資料を収集する学習に関して

資料の収集について
資料の特性を生かした読み方について

(2)収集した資料を整理し選択する学習に関して

資料の整理・選択について
資料の信頼性の確認について

(3)資料をもとに考える学習に関して

資料と文章との関連について
資料の解釈について

(4)資料を表現に生かす学習に関して

資料の表現の工夫について
資料を使った効果的な表現について

調査対象

県内中規模校以上の公立中学校から抽出した20校の各学年の国語担当教師及びその教師が受けもつクラスの生徒（教師：56人 生徒：1905人）

(1)資料を収集する学習に関して

提言1

資料を収集する学習では、資料の特性を踏まえ、様々な資料から情報を収集する学習活動を計画的に取り入れましょう。

資料を収集する学習は時間がかかるため、毎回行うのではなく、焦点化して、単元計画に組み込むとよいでしょう。

生徒が段階的に学べるように、計画的に行っていきましょう。

見出し

リード文

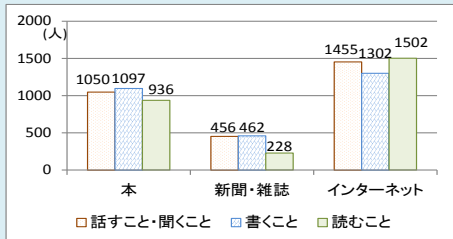
目次

表題

索引

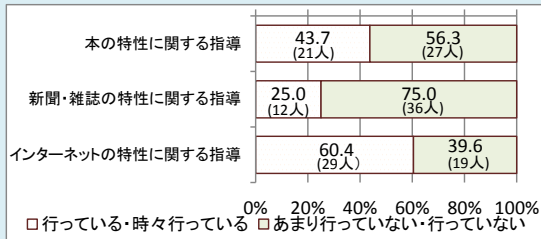
新聞の紙面構成など資料の特性を生かした読み方を理解させましょう。

調査の結果・分析



生徒の資料収集の方法

資料の収集の方法にばらつきが見られます。



教師の指導の実態

様々な資料の特性を生かした収集方法についての指導が十分に行われていません。

(2)資料を整理し選択する学習に関して

提言2

資料を整理し選択する学習では、資料を「何について」、「だれに向けて」、「何のために」用いるかをしっかり提示してから、資料を整理し選択する学習を行いましょう。なお、資料を整理し選択するときには、資料の信頼性についての指導も必ず行いましょう。

級友に説明するには、具体的なデータがあったほうが良いと思うので、その部分を選択しました。

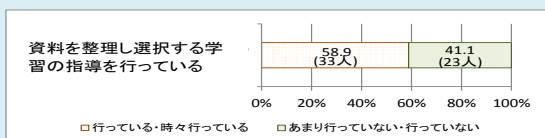
『〇〇市広報』より
家庭などから一年間に
出されるゴミは五〇〇
万tもあり、毎日、日本人
一人あたり、1kg以上も
ゴミを捨てている計算にな
ります。
日本は資源の少ない国で
すから、ゴミをゴミとして
捨てるのではなく、上手に
使いまわしていくこと、つ
まり「リサイクル」が大切
です。

「リサイクル」の必要性について、級友に説明する文章を書くために、資料を整理し選択してみましょう。

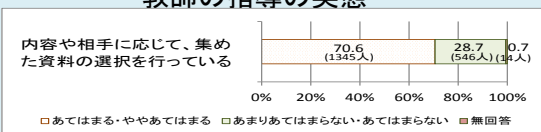
資料の出所を確認することも大切です。

資料から、目的に応じて必要な情報を読み取らせましょう。

調査の結果・分析

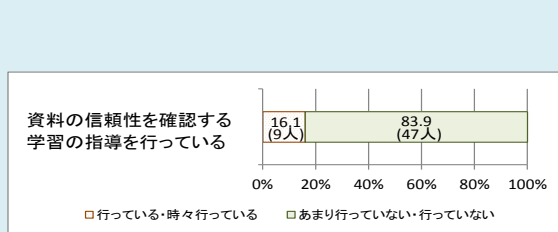


教師の指導の実態



生徒の意識

資料の整理し選択する学習の指導が十分行われていません。



教師の指導の実態

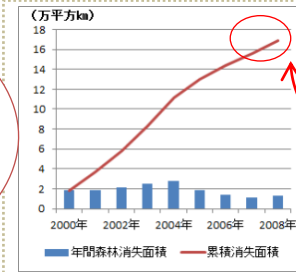
資料の信頼性に関する指導がほとんど行われていません。

(3)資料をもとに考える学習に関して

提言3

資料をもとに考える学習では、図や表、グラフと文章との関連を考える学習を行いましょう。また、生徒が自分の考えをもったり深めたりすることができるように、複数の資料を比べる学習を取り入れましょう。

文章の「減り続けている」ということは、「累積消失面積」の折線グラフが、右上がりになっていることからよく分かるぞ。



地球温暖化に代表される「環境問題」は今や世界的な問題である。アマゾンの熱帯雨林も、保護が叫ばれ、成果が現れつつある。しかし今なおアマゾンの熱帯雨林は確実に減り続けているのである。

図や表、グラフを的確に読み取らせることが大切です。

図や表、グラフと文章のどの部分が関連しているのかを確認させましょう。

一つの文章では気が付かなかったことも、複数の文書と比較しながら読むことで、物事の見方が変わったり、自分なりの考えをもてるようになっていたりすることがあります。

駅前に自転車は勝手に置くことはいけないことです。でも、共同の駐輪場が遠すぎて、そこに置いたのでは電車に間に合わないんです。

放置自転車は悪いけど

駅前に置いてある自転車は、使うために置いてあるんです。捨ててあるわけではありません。勝手に処分したり、使ったりしないでください。

放置自転車って言い方が悪い

確かに放置自転車は邪魔です。放置自転車は「放置」してあるのですから、もうだれのものでもないはず。みんなが使える「共同自転車」として利用するのはどうでしょうか。

放置自転車を利用するのは

駅前の道にうんざりするほど並んだ放置自転車。道が細いので、車が通ると歩行者はとても危険です。それにこれでは、消防車など緊急車両も通れませんが、すぐに処分して欲しいと思います。

放置自転車を処分して

放置自転車についての新聞の投書を読んで、放置自転車について考えてみましょう。

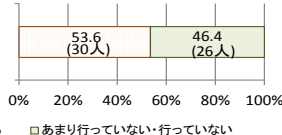
「放置自転車」はいけないこと。だったら自転車をどうせよと文句は言えないと思うけど。

私もそう思ったけど、自転車が置けなくて放置している人もいたみたいだし、勝手に処分するのは、やり過ぎだと思う。

お互いに意見を発表し合うことで、考えをさらに深めさせましょう。

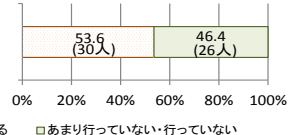
調査の結果・分析

図や表、グラフと文章との関連を確認する学習の指導を行っている



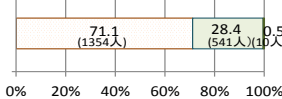
教師の指導の実態

一つのテーマに対して意見や主張の異なる資料を用いる学習の指導を行っている



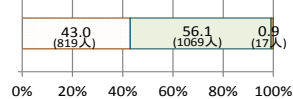
教師の指導の実態

図や表、グラフと文章と照らし合わせて読んでいる



生徒の意識

考えを深めるために、意見や主張の異なる資料も読んでいる



生徒の意識

図や表、グラフと文章との関わりを理解する学習の指導が十分行われていません。

意見の異なる資料を使って考えを深める学習の指導が十分行われていません。

(4)資料を表現に生かす学習に関して

提言4

資料を表現に生かす学習では、生徒に複数の資料を比較させるなどして、資料の表現を自分の表現の参考とさせましょう。また、効果的な表現の見本や模範例を示した上で、学習活動に取り組ませましょう。

複数の資料を比較しながら読むことにより、構成や展開、表現の特徴等の違いが分かってくることがあります。

僕は、言いたいことをすぐに伝えたいから、最初に主張を述べているAの文章構成の方を参考にしよう。

私は、分かりやすい報告文にしたいから、専門用語をくわしく説明しているBの文章の方を参考にしよう。

資料の表現を参考に、目的や意図に応じた表現方法を身に付けさせましょう。

分かりやすい発表になるように、お互いに発表を見せ合い、改善点を指摘し合いましょう。

資料を引用したり、図表を用いたりして説得力のある文書を書かせる。

グラフや表、写真や図などを用いた発表資料を使って分かりやすく発表させる。

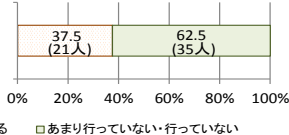
コンピュータを使って発表資料を作り、プロジェクターを使って発表する。

著作権に十分留意させて、集めた資料を使用させる。

資料の使い方、発表の仕方など国語科でも指導しましょう。

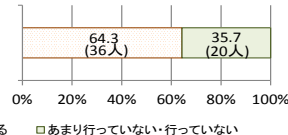
調査の結果・分析

様々な資料の形態を比較しながら、表現に役立てる学習の指導を行っている



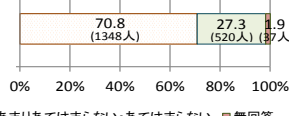
教師の指導の実態

図や表、グラフなどを効果的に使って表現する学習の指導を行っている



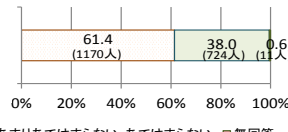
教師の指導の実態

資料の表現を見本にして、自分の表現に役立てている



生徒の意識

自分の意見などを分かりやすく伝えるために図や表、グラフなどを使って発表している



生徒の意識

資料の表現を自分の表現に役立てる学習の指導が十分行われていません。

図や表などを使って効果的に発表する学習の指導が十分行われていません。

まとめ

成果と課題

【成果】

- 国語科における「資料を活用した学習」に関して、資料を収集する学習や整理し選択する学習、資料をもとに考える学習、表現に生かす学習、それぞれについて、指導が十分に行われていないことが明らかになりました。
- 教師による指導の実態にはばらつきが見られるものの、多くの教師が「資料を活用した学習を行っているかなくてはならない」と認識しており、「資料を活用した学習」の改善が期待できることが分かりました。

【課題】

- ◇ 今後は、この調査で得られた結果を基礎資料としながら、学校現場における指導の様子について調査を行い、有効な指導方法など授業改善につなげていく必要があります。